

工作会 活動記録(平成29年9月)報告書

報告者:大地 敬三

行事名	工作会研修「恐竜・ディオトロン」	担当 1班
実施日時	2017年 9月 13日(水曜日) 9時30分 ~ 14時30分	天候:晴れ
場所	売布ぷらざこむ1 2F 21号会議室	
参加人員	MNC 41名/一般 0名	
参加者氏名	フリー : 中尾 (1名) 1班 : 坂本、軸屋、大橋、詠田、村上、田中、小林、高橋 (博) 大地 (祥)、古跡、吉田、有田、上郡、寺尾、大地 (敬) 小山、多田 (17名) 2班 : 今西、宮川、飯盛、松田 (輝)、青山、高橋 (美)、 香川、新宅、荒井、石原、藤野、上條 (12名) 3班 : 坪田、松生、沼田、橘、木茂、森本、西岡、澤井、 牛塚、竹内、松本 (11名)	
報告事項	<p>午前:1班より工作物「恐竜・ディオトロン」・「クマのメモ挟み」の制作について説明(大地)後、「恐竜・ディオトロン」の材料を取り製作に取りかかる。用意されたシナノグルミに足と尻尾の4ヶ所に2mmの穴を開け、足・尻尾を付け、頭部に眼や口・鼻を付けて完成。その後ヤマフジの実やレンズマメなどを使った「クマのメモ挟み」づくり。</p> <p>11:30-12:05 工作会の幹事・班副長会(今後の計画)</p> <p>午後:</p> <p>12:30-13:00 班会議(10月以降の工作関係の確認・準備など)</p> <p>13:00-午前の作業の継続「恐竜・ディオトロン」・「クマのメモ挟み」</p> <p>1班の数人は17日甲山ファミリー工作「クマモン」「ブードル」(ヤシヤブシを使った)見本作りなど</p> <p>14:00-14:25 片付け・まとめ・連絡事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11/14(火)クリスマスリース採取(10時 JR武田尾駅集合予定) ・17日甲山ファミリー自然観察会 ・今後の予定など <p>工作会写真</p> <p>見本: 恐竜・ディオトロン</p> <p>材料</p> <p>作業中…胴体部</p> <p>作業中…真剣</p> <p>作品</p>	
		
		
		
		

作品・9体揃い



作品



クマのメモ挟み(磁石付)



まとめ
感想

メンバーの一人から写真提案があり、試作した結果、シナノグルミとマテバシイが揃えば可能と考え、材料集めに取り掛かる。クルミは日本産の「オニグルミ」しか手持ちが無く、大きく、殻が薄く穴の開けやすい「シナノグルミ」(ヘルシャグルミとテウチグルミの自然交雑種)は購入せざるをえなかった。マテバシイ、ヒマワリの種、大豆、ヒノキの実、アカメガシワの種は皆さんの協力ですぐに集まった。

製作過程でキーポイントは、足の付け根の穴開け、尻尾の繋ぎ、頭部・顔のつくり、背の帆。当初、背の帆に落ち葉を使う予定だったが、班員が乾燥させた葉ランを持参下さり、脊椎の伸びた帆らしくできた。

マテバシイの頭を削る手順が後になり、「どうしよう?」「ヒマワリに穴を開けたらそのまま付けられる」となったり、足が内側を向いたり、片方の足が浮いていたりと苦勞されたようです。でも、皆さん、上の写真のように見事完成。工作を楽しんで頂けましたか。

最後に可愛い「クマのメモ挟み」は冷蔵庫のトビラなどにご利用下さい。